

石巻に生まれた新しいホールに響き渡る 「仙台フィル×山響」合同演奏の迫力あるサウンド!

パスカル・ヴェロのタクトが生み出すフランス音楽の色鮮やかな世界と
林家たい平とオーケストラが描き出す愉快な音楽物語(本邦初演!)を、たっぷりとお楽しみください。

指揮：パスカル・ヴェロ（仙台フィル桂冠指揮者）

1959年フランス生まれ。1985年民音指揮コンクール第3位及び齋藤秀雄特別賞受賞を皮切りに、国際的キャリアをスタート。ボストン響副指揮者、ケベック響音楽監督、新星日響首席指揮者を歴任。フランスではピカルディ管、ディジョン歌劇場音楽監督などを務めた。2010年には国際的な音楽コンクールの権威であるロン＝ティボー国際音楽コンクールの審査員を務めた。

2006年～2017年度まで仙台フィル常任指揮者を務め、フランス音楽からロシア・アメリカ音楽に至るまで、色彩と躍動感ある響きで東北のファンを魅し続けてきた。

2018年度より仙台フィル桂冠指揮者。



ゲスト(語り)：林家 たい平



1964年埼玉県秩父市生まれ。武蔵野美術大学造形学部卒業後、1988年林家こん平に入門。1992年二ツ目昇進。2000年真打昇進。NHK新人芸能コンクール優秀賞等受賞歴多数。独自の解釈で現代にも通じるわかりやすく楽しい高座は老若男女ファンが多い。テレビやラジオの他、CDデビュー、映画のプロデュース・主演等、落語のすそ野を広げる為の努力を続けている。武蔵野美術大学客員教授、秩父市観光大使、石巻市観光大使、みやぎ紳大使就任。

仙台フィルハーモニー管弦楽団

1973年創立。東日本大震災では数ヶ月間活動を中止せざるを得ない状態になったが、音楽を被災者のもとに届ける活動を展開し、大きな反響を呼んだ。本拠地仙台での定期演奏会、0歳からの演奏会「オーケストラと遊んじゃおう!」、県内各地で開催される「マイタウンコンサート」、日本人作曲家を紹介する「日本のオーケストラ音楽」展など多彩な公演のほか、全国小中学校訪問など年間100回を超える活動を展開している。

2018年度より常任指揮者 飯守泰次郎、レジデント・コンダクター 高関健、指揮者 角田鋼亮が就任している。

山形交響楽団

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間150回の公演を実施している。2007年から2015年まで「アマデウスへの旅」(モーツアルト交響曲全曲演奏会)を開催。2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2017年に「モーツアルト交響曲全集」を発売、2020年6月より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」をスタートし、新たな魅力を発信している。

芸術総監督 飯森範親、常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、創立名誉指揮者 村川千秋。

マルホンまきあーとテラス (石巻市複合文化施設)

〒986-0032 宮城県石巻市開成1-8



◆ 石巻駅より宮交バス
(石巻専修大学線／総合運動公園前下車)

◆ 三陸自動車道
石巻女川ICより車で5分



精米したてのごはんをそのまま「パックごはん」に。



精米・炊飯・パックを一貫生産! だからおいしい!



お米のうまさ引き出す「低温製法米」を使用

インターネットでも
お求めいただけます

アイリスプラザ

検索

お問い合わせ
0120-975-408 9:00~12:00/13:00~17:00
(土・日・祝日は休み)

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510
仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
<http://www.irisohyama.co.jp>